

報道関係者各位
ニュースリリース

株式会社セキュアスカイ・テクノロジー

本格的なWebサイトの診断を2日間で実施するサービスを提供開始

危険度の高い脆弱性は無償で再診断

Webアプリケーションセキュリティのスペシャリスト企業である、株式会社セキュアスカイ・テクノロジー（東京都文京区代表取締役乗口雅充 以下、SST）は、近年重要視されているWebサイトの安全性を、カットオーバー直前に最短2日間で判定できる「エクスプレス診断サービス」を本日、提供開始しました。

インターネットを活用したビジネスを推進するにあたり、Webサイトで個人情報を取り扱うことは必要不可欠となっています。その反面、攻撃傾向は、これまでのOSの脆弱性等をターゲットとした攻撃から、Webサイト上のアプリケーションをターゲットにした攻撃へと大きくシフトしており、個人情報やクレジットカード情報が流出する原因のひとつとなっています。しかし、こうした状況の変化に対するWebサイトやWebアプリケーションの開発・運用現場の抜本的対応は遅れており、かつ現場の予算と人員は限られています。

短期間で効果的なWebアプリケーション診断を行う「エクスプレス診断サービス」は、購入決済・個人情報入力等の「攻撃リスクの高いWebページ」と、年間平均100件を超えるSSTの診断実績に基づいた「脆弱性が内在する可能性の高いWebページ」のふたつの基準で、計10ページを選定し実施され、診断開始から2日間でWebサイトのリスクレベルを把握できる報告書を提出します。

WebサイトやWebアプリケーションの開発・運用に携わる方がカットオーバー直前に脆弱性を発見するなど安全性に懸念が残る場合には、Webサイトの公開を2日間延ばし、Webサイトが安全な状態かを見極めるのにご利用いただけます。報告書には脆弱性の発生箇所、説明、再現方法、脆弱性の改修に役立つ情報を掲載しており、改修確認を無償で実施するなど、Webサイト運営者様の立場でサポートを実施します。

【サービス概要】

抽出ページ数	: 10ページ (SSTにて選定します)
診断項目	: 6区分22項目 (別表参照)
診断期間	: 2日間
報告書	: 診断終了日に提出 (オプションで報告会を実施します)
再診断	: 危険度Medium以上の脆弱性は無償

【別表】診断項目

区分	名称
認証	パスワードポリシー
	不適切な認証
	脆弱なパスワードリマインダ
承認	セッションの推測
	不適切な承認
	セッションの固定
クライアント側での攻撃	クロスサイトスクリプティング
	コンテンツの詐称
コマンドの実行	バッファオーバーフロー
	書式文字列攻撃
	LDAPインジェクション
	OSコマンドインジェクション
	SQLインジェクション
	SSIインジェクション
	XPathインジェクション
情報公開	ディレクトリインデクシング
	ソース記載による情報漏えい
	パストラバーサル
	推測可能なリソース位置
ロジックを狙った攻撃	機能の悪用
	リダイレクタ
	不適切なプロセスの検証

【会社概要】

社名 : 株式会社セキュアスカイ・テクノロジー
 本社所在地 : 東京都文京区湯島2-4-3 ソフィアお茶の水 3F
 設立 : 2006年3月
 代表者 : 代表取締役 乗口 雅充
 事業内容 : Web アプリケーションのセキュリティ診断、コンサルティング、教育
 URL : <http://www.securesky-tech.com/>



【問い合わせ先】

株式会社セキュアスカイ・テクノロジー
 担当 : 大木 元
 E-mail : scutum-info@securesky-tech.com
 TEL : 03-6801-8031
 FAX : 03-6801-8032